



# 舞鶴小だより

平成28年6月6日号 文責 学校長 相河竜治

## 地域で取り組む学校元気アップ事業! あそび発見市を開催しました!!

「地域で取り組む学校元気アップ事業」とは、県教育委員会スポーツ健康課より、本年度、本校が指定研究を受けた事業で、その趣旨は、学校生活の中で、子どもたちが夢中になって運動し、遊びにのめり込んでいくような3つの間（時間・空間・仲間）づくりを積極的に進め、子どもたちの運動の習慣化を図ることです。そして、学校だけでなく、家庭や地域と連携して、大人が意識的に子どもたちの運動する機会をつくり、運動好きな子どもたちを育て、体力向上の推進を目指していくものです。

今回実施した「あそび発見市」は、スポーツ健康課が主体となって開催したイベントで、プレイリーダーと呼ばれる大学生が子どもたちに遊びを紹介し、子どもたちに体を動かす遊びの楽しさを味わってもらうものです。本校では、5・6年生のみが参加をして、3つの遊びを紹介してもらいました。それは、今後、8回開催する予定の始業前や休み時間に行う「元気アップ・タイム」で、縦割り班を使って、5・6年生を中心となり「あそび発見市」で紹介したあそびをします。つまり5・6年生が1～4年生のプレイリーダーになれるように、5・6年生のみを対象としました。

今回、教えていただいた遊びを紹介します。

### リバーシ鬼ごっこ

2チームに分かれ、キャプテンのジャンケンでチームのリバーシカラーを決め、チーム内で鬼を一人選びます。リバーシ用のコマをコート内の好きなところに置いて、コートの外に出ます。「スタート!」の合図でコート内に入り、相手のチームカラーのリバーシを自分たちのチームカラーにひっくり返します。ただし、鬼にタッチされたらアウトになってしまいます。



### ゴムダン

いわゆるゴム跳びなのですが、私たちが子どもの頃に女の子の間で流行っていたものとはちょっと異なり、いろいろな跳び方で様々な高さのゴムを跳んでいく遊びです。例えば、側転をしながらゴムを跳んだり、逆立ちをしながら跳んだり、子どもたちがいろいろな動きに挑戦することができ、それだけ運動能力を高めることができるよう工夫されています。



### 宝とり

コートの中にコーンの上にキャップを載せた「宝島」、敵からタッチされない「安全地帯」、ここから出てはいけないという「アウトゾーン」を作っておきます。2チームに分かれて、真ん中の線を越えたら相手からタッチされ、捕まってしまう。相手に捕まらないようにしながら宝島のキャップを取れば勝ちです! チームを生かしての戦略的要素の強い遊びです。



# 大成功だったよ！ 修学旅行！

5月25日（水）の厚木の日産自動車工場見学から始まり、27日（金）のディズニーランドまでの2泊3日の修学旅行でしたが、大成功のうちに終わることができました。その理由として、修学旅行のプログラムが大変良かったことはもちろん、6年生がきまりや時間等を守る場面ではきちんと遵守しながら修学旅行の一瞬一瞬を楽しもうという前向きな気持ちを持ち続けたこと、この修学旅行を支えてくれた多くのサポートに対して感謝の気持ちをもって接していたことの三つを挙げるができます。

この成功を自信にして、本校の最上級生としての取組で活かしてくれることと信じています。なお、多くの保護者の皆様に学校HPの「6年生のページ」に掲載した修学旅行の記事を読んでいただいたことに感謝申し上げます。



1組の鎌倉の大仏の集合写真



2組の国会議事堂の集合写真

## 4年生の連合音楽会の発表練習が着々と進んでいます！！

6月8日（水）には、甲府市小学校連合音楽会が開催され、今年度は舞鶴小学校の所属している西ブロックの学校が総合市民会館で発表する予定です。これは4年に一度のことなので、子どもたちにとっていい経験になると思います。

4年生はそれに向けて練習してきており、最初は音楽室で練習を重ね、次に体育館で本番を想定しての練習をしているのですが、その際に、6年生が大きな楽器を運んであげました。重い楽器を丁寧に運ぶ6年生の姿を見て、最高学年生としての自覚を感じました。

休み時間に楽器を運び終わり、3校時が始まる前、つまり担任の先生方が来る前に、リーダーを中心として合奏練習をしていました。子どもたちが個々に演奏の練習をすることはよく目にしますが、自分たちだけで合奏練習できるというのは素晴らしいと思いました。きっと、本番でも、素晴らしい演奏を披露してくれることと思います。

